

離島留学

コーヒー栽培

子育て

考古学

離島カムカムイ

伊仙町

なんも考えずにカムカムイ

魅力いっぱいの伊仙町に皆さん

カムカムイ!

闘牛

ACCESS 交通アクセス

徳之島は、鹿児島市の南南西約450kmの洋上にあり、奄美群島の奄美大島と沖永良部島の間に位置する南北にやや細長い島です。

全国各地の空港

- 羽田/成田
- 富士山静岡
- セントレア
- 伊丹/関西/神戸
- 松山
- 福岡
- 那覇

所要時間

- 東京から 約3時間30分
- 大阪から 約2時間45分
- 鹿児島から 約1時間
- 奄美大島から 約30分

鹿児島空港

約1時間 1日4往復 JAC

徳之島子宝空港



お問い合わせ

伊仙町役場 未来創生課
 〒891-8293 鹿児島県大島郡伊仙町大字伊仙1842
 TEL:0997-86-3111(代表) FAX:0997-86-2301

伊仙町公式 Web サイト
<http://www.town.isen.kagoshima.jp/>
 移住・定住・空き家情報やサテライト
 オフィスなどの情報も掲載しています。



伊仙町公式 YouTube
 ▶ 伊仙町チャンネル

伊仙町公式 facebook
 f <https://www.facebook.com/isentown1842/>

視認性を高めるため、島の大きさと距離感を変更しています。

伊仙町の暮らし

伊仙町には31の集落があり、地域ごとに育まれている独自の文化が見られます。代表として阿権集落では、ガジュマルの巨木や石垣群、前里屋敷など風情のある景観に魅了され、多くの観光客が訪れる観光スポットとなっています。

ぜひ実際に訪れて、お気に入りの集落を見つけてください。



集落案内



面縄浜



300年ガジュマル



前里屋敷

買い物環境

伊仙町にはスーパーやコンビニエンスストア、ドラッグストア、地元商店があり、日用品の購入には心配ありません。衣料品や町内・島内で購入できない物はネット通販で購入される方が多いです。

通信環境

インターネット環境は光回線が通っていて快適です。

交通環境

日常生活の移動は自動車ほとんどです。公共交通はバスのみです。

住宅

町内にある民間の不動産で探している方が多いです。また、「空き家バンク」という空き家の利用を希望する人に紹介する制度もあります。

→ 詳しくはP9.10へ！



伊仙町

って
こんなところ

徳之島は伊仙町・徳之島町・天城町の3つの町で構成されています。



長寿と子宝のまち

伊仙町は、徳之島の南部に位置する人口約6千人の町です。過去に長寿世界一となった泉重千代翁や本郷かまと媪を輩出し、さらには全国屈指の合計特殊出生率を誇る、長寿と子宝のまちとして有名です。



自然豊かな世界自然遺産のまち

令和3年7月に「奄美大島・徳之島・沖縄島北部及び西表島」が世界自然遺産に登録され、アマミノクロウサギをはじめ貴重な動植物が生息し、豊かな自然環境が残っています。

伊仙町の暮らし

文化面においては、闘牛が盛んな地域で、徳之島なくさみ館(闘牛場)では年間を通して多くの闘牛大会が開催されています。基幹産業は農業で、さとうきびやバレイシヨ、畜産業が盛んです。亜熱帯性気候を生かしたマンゴー、パッションフルーツなどの生産や、近年では、国産コーヒーの生産地として栽培面積も増えています。また、企業誘致にも力を入れており、サテライトオフィスを契機とした企業の来訪も多くなっています。



伊仙町の特産物を紹介！

伊仙町では季節ごとに多種多様な農産物が生産されています。

PICK UP!

徳之島コーヒー

温暖な気候で育てられた国産コーヒーは、やわらかな香りと深い味わいが特徴です。



ふるさと納税

"伊仙町らしさ"をぎゅっと詰め込んだとっておきの返礼品をご用意しています。

ふるさと納税特設サイト



マンゴー



じゃがいも



伊仙町のDATA

人口
6,033人

世帯数
3,442
世帯数

移住者の声

Q 島暮らしで驚いたこと、困ったことは？

湿気がすごい、都内より涼しい
30代女性



子どもたちが主体的に島の子どもたちと外で遊ぶようになった
40代男性



家でも外でも当然のようにいろんな虫がいる
20代女性

おしゃれなお店がわりと多い
30代女性

台風の影響により船が欠航になると生活物資が届かない
20代女性

Q 移住後の暮らしの変化は？

地域の子どもの多くて子どもと触れ合う機会が増えた
40代男性

時間・お金・心に余裕がある生活ができるようになった
30代女性

自然を近くに感じながら家族で楽しく過ごしている
40代男性

離島のため不便に感じることもあると思っていたが、住むと問題なく生活できる
30代女性

趣味であったDIYが遠慮なくできる
60代男性



島暮らしの中で人との交流が増えた
20代女性

Q 住んで分かった島暮らしのメリットとデメリット

人の顔が見えること、子は宝という共助の精神に触れられること
40代男性

都会のストレスから解放されて、自由に生まれる
30代女性

物価が高い
30代女性

人のあたたかさを
感じるができる
20代女性



夕方以降、外食場所の選択肢がなくなる
40代男性



本土の田舎より大都市へ行く時間的移動距離が短い場合が多い
60代男性

帰省費や旅費の費用がかかる
20代女性

美容院は予約しないといけない
30代女性

島の中でもいろいろスポットがあるので巡るのが楽しい
30代女性



ホームセンターがあるが、手に入らないものがある
60代男性

給与が低い
40代女性

伊仙町の日常



海開き

伊仙町の海開きは毎年4月に行われます。砂の中に埋められた宝さがしに子どもたちは夢中になります。

SPRING

春



LOOK!!

焼畑

春先はサトウキビ畑で刈り入れが一段落。次の植え付け前に、収穫の際に出た枯れ葉などを焼く焼畑が季節を感じさせます。

LOOK!!



瀬田海浜公園 海水浴場

海開きをすれば海水浴場としても利用できる公園です。

夏

SUMMER



全島一闘牛大会

年3回行われる全島一闘牛大会。島で一番強い牛を決める大会です。年内最後の全島一の大会に島民の熱気は最高潮に達します。

ほーらい祭 (夏祭り)

毎年色々なゲストが祭りを盛り上げます。近くで見られる花火は迫力満点です。



イッサンサン

集落で行われる祭事です。豊作祈願を願い、子どもたちが集落の家々をまわります。

写真提供：松岡 由紀



AUTUMN

秋



町民体育祭

伊仙町内の町民が参加する大運動会です。各集落が色別に分かれスポーツに汗を流します。

LOOK!!

黒糖作り

1月から収穫されるサトウキビを使い黒糖作りが始まります。サトウキビから作られる黒糖は味が濃厚で、そのまま食べたり、料理に使ったり、コーヒーなどに入れたり、多種多様に楽しめます。



冬

WINTER

成人式

毎年1月2日に成人式を行います。





千葉から孫ターン

interview

伊仙町にカムカムイしました！

鹿児島県移住者支援制度を利用



移住の理由

「いつか、おばあちゃんちに住みたい」と、ずっと思っていた

移住した年 どこから？

2021年 千葉県千葉市

星 昌子さん

株式会社 モスク・クリエイション

伊仙町地域おこし協力隊 OB



移住の理由

コーヒーを中心としたコミュニティづくり

移住した年 どこから？

2018年 大阪府箕面市

宮出 博史さん

宮出珈琲園



大阪から1ターン

真の可能性を試す原点だった。

伊仙町を知ったきっかけ

25歳の時、徳之島出身の妻の実家に結婚の許可をもらうため、初めて島に来ました。

移住の決めては？

夢へたどり着くための手段として、大阪で飲食店を経営しながら島でコーヒー苗を育てており、実がポツポツと出始めたのをきっかけに、地域おこし協力隊として伊仙町に移住を決断しました。

移住してからの生活はどう？

常に前だけを向いて一生懸命、充実しているということですね。コーヒーは植えてから収穫までに5年かかります。集落や町の皆さんが自分を温かく受け入れてくださったことが、自分の成長の力となっています。今まで点でしか見えなかったことが



線で繋がりが始め、物事を広く多面的に見れるようになりました。暖かくなると、とにかく忙しいです。苗作り、剪定、実の収穫、焙煎、出荷と全て一人でやっているため、一年があっという間に過ぎていきます。

伊仙町でのこれから

生産・加工・流通・販売に主体的に関わり、付加価値を生産者自身が得られるようなビジネスモデルを、この伊仙町で構築したいです。地域の支援をいただきながら、ファームステイやインターンを受け入れ、コーヒーの木を中心にした町づくりで、夢と一緒に育ててくれた伊仙町に恩返ししたいです。



たぶん、おばあちゃんに

呼ばれた。

伊仙町を知ったきっかけ

母が伊仙町出身で、小さい頃から帰省で遊びに来ていました。

移住の決めては？

空き家になっていったおばあちゃんの家。大好きなこの場所を何とかしたい！そしてここに住みたい！と思っていました。でも、島外にいると何も進められず、モヤモヤしているうちに、妹が先に伊仙町へ移住。現在私が勤めている会社から、



妹が移住者インタビューを受けました。未知の業界でしたが、「面白そうだし何とかなるかな」と心を決めるも、長年勤めた会社を辞めるにはそれなりに準備が必要。コロナ禍を経て社長から再度オファーがあり、オフィスの場所を確認したところ、なんとそこはおばあちゃんの家のおすぐ裏。その後はスムーズにことが運び、導かれるようにここにきていました。

移住してからの生活はどう？

知らない土地ではないので、違和感はなく、普通に生活しています。知り合いが増えるにつれ、人とのつながりで欲しいものが手に入ったたり、困りごとが解決したり、どんどん便利に。「ほっとくの」の取材や編集を通して島のことを知り、人と出会うのも有難いこと。すぐそばにある自然や景色、食べ物、ハブの脅威や台風への備えなど、都会にはない、人間本来の生き方に近づける感覚がとても心地よいです。ただ、ここでもっとのんびりできると思っていたので、仕事や日常生活意外と追われるのは想定外でした(笑)

伊仙町でのこれから

自然の流れでここにたどり着いたので、これからも自然にここにいたいと思っています。家、庭、畑。整えたいこともたくさん。雑草もすぐ生えるので、ピーバー(草刈り機)が上手になりたいですね。



徳之島フリーペーパー「ほっとくの」



STEP

- 20代 短大を卒業し、就職
- 30代 マンション購入 悠々自適の一人暮らしを満喫
- 40代 27年務めた会社を退職し初めての転職 伊仙町に移住
- 移住2年目 まさかの両親も伊仙町に移住。先に移住していた妹家族とともに、伊仙町に家族全員集合
- 移住3年目 祖母の家の跡地に家を建てる
- 移住5年目 ヤギが家族に加わる

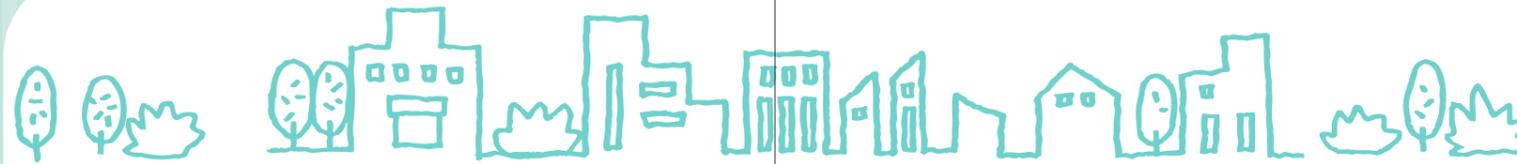


STEP

- 20代 徳之島の妻の両親にご挨拶。
- 30代 東京で焙煎の勉強・大阪で店作り・徳之島でコーヒーの栽培と同時並行。
- 30代 台風の被害に遭ったがあきらめず、コーヒーの苗植えや木が育つための森作りを始める。
- 40代 地域おこし協力隊として、伊仙町へ移住。本格的に苗作り・剪定・収穫・焙煎・商品開発・販売を行う。
- 移住5年目 フォームステイ・インターンの受け入れ、いなか暮らし体験、オープンヴィレッジを開催



移住 伊仙町の 支援制度



※各補助や助成の詳細については、お問い合わせください。
伊仙町移住支援制度一覧 ▶

移住支援 ☎ 未来創生課 0997-86-3112

● 伊仙町引越費用補助金

伊仙町で新たな生活をスタートするため、引越しをされる方への移住を支援します。

～伊仙町の魅力や移住情報を発信～



子育て支援 ☎ 子育て支援課 0997-86-3114

● 子育て祝い金

出産の1年前より町内に在住している方の出産時にお祝い金を支給します。

第1子 15万円、第2子 20万円、第3子 30万円、第4子 40万円、第5子 50万円、第6子以降 55万円

● 子ども医療費助成

0～18歳までの医療費にかかった自己負担分を助成します。

● ひとり親家庭等医療費補助制度

ひとり親家庭等の家庭に対し、医療費の一部を助成します。

農業に関する支援 ☎ 経済課 0997-86-3116

● 新規就農者育成総合対策経営支援開始資金

次世代を担う農業者を目指す経営開始直後の49歳以下の認定新規
就農者に対して1年あたり150万円の経営開始資金を年間交付する制度

教育支援 ☎ 教育委員会総務課 0997-86-4651

● 伊仙町結い結い留学(山海留学)

伊仙町の豊かな緑ときれいな海の中で、のびのびと心豊かな学校生活を送りませんか。

詳しくはこちら▼



PICK UP!

「結い」とは

人と人、集落や集落の繋がりを表した言葉。徳之島は「結いの島」と呼ばれるほど人情に満ちた島です。



伊仙町の 教育制度



町内には小学校が8校、中学校が3校あり、地域に根差した教育方針の中で子どもたちは、安心して学び成長することができます。

島っ子ガイド

観光客や外国人に対し、文化遺産や観光名所を子ども目線で子どもたちの言葉で紹介します。



東大ネット

中学・高校生を対象に現役東大生によるネットを介した遠隔双方向授業を実施しています。



いせん寺子屋

徳之島を感じて学べる地元学を開催しています。子どもから大人まで誰もが参加できます。



ワンストップで暮らしをサポート

PICK UP!

「仕事」「住まい」「地域との橋渡し」

移住の三大お悩みをまるっとサポート



窓口



全国初の「空き家バンク運営」スタート!

令和7年度より、伊仙町から委託を受けて「空き家バンク運営」を開始しています。全国120以上の組合がある中で初の取り組みです(令和7年7月現在)。

詳しくはこちら▶



01 仕事づくり
(労働者派遣)



02 地域との橋渡し



03 住居探し
(空き家バンク運営)



現場の声

現在、保育・学童・介護福祉・農業など多様な分野で7社の事業所が加盟しており、20～50代の6名のマルチワーカーが伊仙町内で活躍しています。



マルチワーカー
(1ターンの20代・保育士)

当組合に就職したきっかけ

「自然豊かな場所での仕事や暮らしを求めて移住スカウトサイトに登録したら、事務局長からメッセージをもらい、その時にはじめて徳之島を知りました。徳之島のことや組合の仕組みを説明してもらい、その後一度実際に訪れた際に徳之島の人々の温かさに触れ、帰る時にはもう移住を決意していました」

マルチワーカーとして島暮らしをはじめたこと

「様々な仕事を体験するので、そのたびに新しい刺激を得られます。またその都度多くの人との出会いがあるため、仕事以外でのコミュニティも自然と広がり、おかげで島暮らしがめちゃくちゃ楽しく充実しています！」

「人手不足なので来ていただいても助かっています。それだけでなく多様な価値観や経験をもった方が来てくれることが現場にとってもいい刺激となっており、新しい風が吹くことや新たな交流が生まれることが面白いです」

事業所(こども園園長)



移住相談
受け付けています!



事務局長の自己紹介

大保 健司さん
とくのしま伊仙まちづくり協同組合
事務局長 兼 派遣元責任者

「仕事はあるかな」「住む家は見つかるかな」「集落でうまくやっていけるかな」移住前はそんな不安ばかりで、相談できる場所もなく自分でひとつずつ調べて進めるしかありませんでした。だから今度は、私が島暮らしの伴走者として寄り添い、一緒に歩みながら安心を届けたいと思っています。



移住までに直面したこと

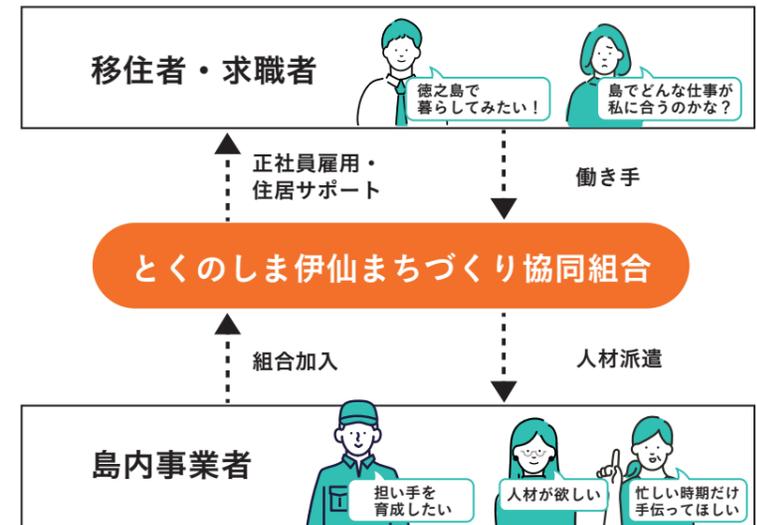
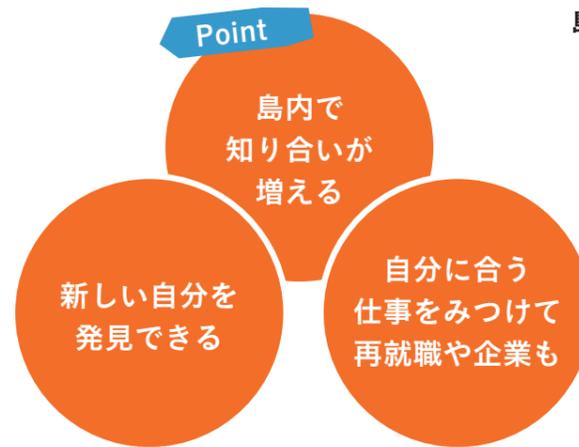
「離島好きが選んだ、暮らしやすい島」
関西生まれ関西育ち、前職は作業療法士。離島好きで、これまで国内70島以上を巡ってきました。結婚を機に「暮らす島」を探し、たどり着いたのが徳之島。インフラが整い自然もすぐそば、観光地化されすぎないバランスが決め手でした。移住して6年目。今は珍奇植物の栽培に夢中で、3歳の娘と愛犬、ニワトリたちと庭遊びを楽しんでいます。

とくのしま伊仙 まちづくり協同組合

徳之島に移住したいけど、仕事はある?住む家はある?集落でうまくやっていけるかな?そんな不安がある人と、伊仙町で人手不足に困っている事業所をつなぐ、総務省の「特定地域づくり事業」を活用した労働者派遣事業です。

「マルチワーカー」という新しい働き方

島で複数の仕事を体験できる



とくのしま伊仙まちづくり協同組合

鹿児島県大島郡伊仙町大字古里 185 番地 2

電話: 0997-86-3377

メール: isen.machidukuri@gmail.com

HP: https://tokunoshima-isen-work.com

公式LINEに登録して
移住に関する情報を
GETしよう▶



伊仙町の生活費 (月平均)

家族世帯 (夫・妻・子ども3人)	1ヶ月の費用	单身(女性)
40,000円	家賃	40,000円
30,000円	食費	2~25,000円
20,000円(夏冬)	電気代	5~6,000円
10,000円(春秋)		
8,000円	ガス代	3~4,000円
3,500円	水道代	2~3,000円
5,000円	インターネット回線	4,500円
30,000円	交際費	1~20,000円

- ・浄化槽が別途かかります。
- ・燃料費高めです。



チェーン店の数

5件



Aコープ

日本全国に1,000店舗を展開しているスーパーです。売り場面積は約540㎡。ほとんどの食料品や日用品であればここで揃います。

ドラッグストアモリ

九州拠点のドラッグストアチェーン店。

ファミリーマート

コンビニ業界3位大手コンビニチェーン店。24時間営業です。

エディオン

日本の家電量販店チェーン。売上高は業界3位。

キャンドゥ

業界3位の100円ショップです。

上記以外にも個人商店や小売店が多数あります。

徳之島内
病院数 **7件** **1件** 伊仙町病院数

町内の病院数は1件です。島内全体だと7件あります。うち1件は24時間受入可能な総合病院です。車で20分ほどの所にあります。



伊仙町の地形



面積 **62.7km²**

犬田布岳
(最高標高) **417m**

海岸線の長さ **25km**

面積は山手線の内側にちょうど入るくらい大きさです。山間部からははずれているため徳之島3町の中で耕地面積率が最も高いです。

東京都から
島までの
所要時間

飛行機をうまく乗り
継げば

210分

水道水の硬度

293mg/L

脳梗塞や心筋梗塞になりにくくするマグネシウムとカルシウムの濃度は鹿児島市の6倍~10倍です。



厚生労働省調べ
合計特殊
出生率

1.98

全国平均 1.20

令和7年現在
百寿率
(10万人あたりの割合)

364.6

全国平均 76.49

教育施設の数



保育園 **5園**

幼稚園 **2園**

小学校 **8校**

中学校 **3校**

小学校8校のうち5校が小規模校(複式学級制)になっており、学力が高い傾向にあります。高校は町外に公立高校が1校(普通科・総合学科)私立が1校(普通科・商業科・工業科)があります。いずれも町内から車で30分圏内です。

農業生産額



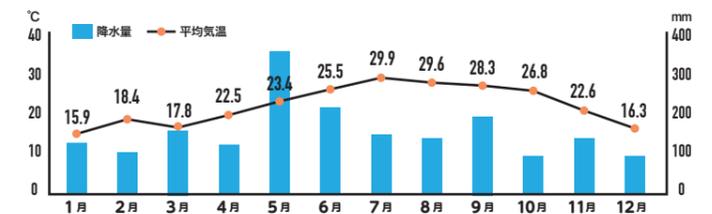
令和3年度実績

5,365,633千円

温暖な気候の伊仙町ではさとうきびの生産が盛んです。その他ばれいしょ・マンゴーの生産が行われています。

7月の
平均気温 **29.9℃**

5月の
降水量 **138.0mm**



一番暑い時期でも平均は30℃を越えないので、1年を通して過ごしやすいです。梅雨は5月がピークです。

(2024年気象庁)

数字で見る 伊仙町

ISENCHO INFOGRAPHICS

伊仙町の特長を様々な観点から数字で表しました。「長寿と子宝のまち」と呼ばれる理由や気候のこと、気になるお金のことなど様々な面の伊仙町を紹介していますので、チェックしてみてください。

令和7年6月30日時点

子どもの
人数 **840人**

100歳
以上の人数 **22人**

人口 **6,030人**

伊仙町には840人もの0歳から14歳までの子どもがいます。一世帯に3人ほどの子どもがいることが多く、なかには4人~6人の子どもがいるご家庭も少なくありません。

伊仙町 MAP

SUNSET



ビューティフル!!
サンゴ礁が広がる美しい海の中を優雅にダイビングできる!

インパクト!!

およそ1トンもの巨大な闘牛がぶつかり合う様子は迫力満点! 伊仙町では闘牛が大切に飼育され、触れ合う機会も!



ダイナミック!!

12月下旬から伊仙町から海を眺めると巨大なクジラがダイナミックにジャンプしている!! 2月~3月初旬がピーク!



おすすめ伊仙町情報!

皆が集う場所!



徳之島交流ひろば「ほーらい館」はプール、ジム、サウナが揃っている健康増進施設!

とれたて新鮮! 直売所! 百菜



いつでも採れたて新鮮な食材がずらり勢揃い! 伊仙町の特産品がとってもお得に買える!

伊仙町のグルメを味わいたい!



犬田布集落にある「やどろり」では、昔ながらの長寿食材を使った料理がいただけます! ※要予約

伊仙町で国産のコーヒーが飲める!



伊仙町では国産コーヒーの生産を行っており、コーヒーに関連するイベントも開催されています。タイミングが合えば、イベントにも参加できるかも。

伊仙町の野草も元気いっぱい



昔から親しまれるビル、ヨモギ、ツブキ、イモヅル、ニガナなどの野草がうまい!! 調べたらとっても栄養価が高い!

お食事と宿の情報はこちらから!



総合ガイドブック▶



伊仙町には様々な見所が満載!

観光名所はもちろん、ちょっと変わった食べ物や公共施設、遊び場がそこかしこにあります。毎日が発見! 魅力溢れるこの町をご紹介します!

16のバス停 1日6回の運行



バス停以外の場所でも手を上げれば停まってくれます!

町花はハイビスカス



カムカムの由来



徳之島の歴史的遺産「カムイヤキ」にちなんでいます。「カムイヤキ陶器窯跡」は、最初の発見地である「亀焼(かめやき)」の方言に由来しています。

SUNRISE

